

2018(平成30)年

11月発行

にこにこ通信 NO.25

NPO法人にこにこの会は、東京都内在住であり、小学1年生から高校3年生の発達に障がいのある児童（手帳がなくても発達に関し医療機関を受診、又は療育を必要としている児童）の放課後を豊かにし、発達を促すと共に、地域の方に開かれた活動をすることを目的としています。



«ご挨拶»

秋の気配が色濃くなってまいりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。ハロウィンでは、地域の方々にご協力を頂き、楽しく仮装行列を行うことができました。いつも活動にご理解ご協力いただいている皆様に大変感謝しております。今回は、厳しかった今年の夏と、読書の秋、スポーツの秋、芸術の秋、食欲の秋にふさわしいような秋のにこにこの会の活動をご紹介します。

にこにこキッズルーム

にこにこといえば、「夏は水遊び！」が定番ですが、今年は公園やプール以外にも、いろいろなところにおでかけに行きました。

平日活動ではなかなか行くことのできない遠くへのおでかけは、移動時間も長くなります。しかし、子ども達はそんなことはおかまいなし！（笑）車内のBGMに合わせて歌を歌いながら大盛り上がりでドライブを楽しんだり、電車が好きな子ども達は「先頭車両に行こう！」「次は○○駅で乗換だよ！」と、他の子ども達を誘いながら目を輝かせて目的地まで向かったり・・・。大好きなスタッフやお友だちと一緒に、長い移動時間も楽しいひと時となりました♪

もちろん、おでかけ先でも、暑さなんかへっちゃら！と、満面の笑顔で楽しむ子ども達です。今回は、そんなおでかけ先での輝く子ども達の様子を、ご紹介したいと思います！

○多摩六都科学館

宇宙の不思議や、暮らしにひそむ「しきみ」など、実際に見たり触ったりしながら体感することのできる遊べる科学館。

館内で一番人気だったのが、カプラ（積み木）コーナー。「倒れないように、そっと、そっと…」とドキドキしながら、みんな誰よりも高く積もうと意気込み、楽しんでいました。



○京王れーるランド

子ども達に大人気の京王れーるランド。電車での移動も含め、お出かけ先でもミニ電車や模型の電車を動かすことができ、電車好きな子ども達にはたまらない、電車づくしの一日となりました♪

○若葉台キャラクターランド

期間限定イベント、若葉台キャラクターランドにも行ってきました。普段テレビで見ているキャラクターたちに会え、子ども達も大興奮でブースを巡ります。

帰り道には、Dくんから「サーティーワンに寄りたい！」と提案がありました。「いいねえ～！」と、他の子ども達からも賛成の声もあがります！急遽予定を変更し、サーティーワンにておやつ休憩をとりました。「こっちも食べてみる？」と、仲良く分け合って違う味を楽しめるのも、おでかけ先ならではかもしれませんね♪



○府中の森プラネタリウム

暑い夏でも涼しみながら楽しめるのが、府中の森のプラネタリウム！係員の方の「星空の解説」も真剣な表情で聞いている子ども達でしたが、後半、クレヨンしんちゃんのアニメが始まると、ケラケラと笑い声をあげ、少し難しい天体の話も楽しみながら聞くことが出来ました！

いろいろな秋を感じました

●かぼちゃクッキー作り



秋の食材「かぼちゃ」を生地に練り込み、かぼちゃクッキーを作りました！生地作り係、型抜き係、焼き係と、子ども達の希望も聞きながら、役割分担をして作り進めていきます。

かぼちゃの甘味も、黄みがかった色もしっかりとついた美味しいかぼちゃクッキーが完成！

気に入って、何度もおかわりして食べている子どももいました♪

●昭和記念公園（土曜活動）

猛暑の夏には叶わなかった、日なたでのピクニックでしたが、10月6日の土曜活動の日には気温もちょうど良く、すっきりとした秋晴れ(^^)まさに、ピクニック日和！ということで、芝生にシートをひいてピクニックをしました。

道すがら購入したお昼ごはんも、青空の下でみんなと一緒に食べると、いつもより何倍も美味しく感じられます♪

紅葉狩りにはまだ少し早かったようでしたが、園内を巡るバスでは、秋風を感じながら、満開のコスモスを楽しむこともできました。



ふくふく

今年も厳しい暑さでしたが、子ども達は元気いっぱいでした。プールや水遊び、流しうめんをしたり作業所カフェへ行ったり、夏を満喫しました。気が付けば、秋が深まってきました。今回は、夏と秋の活動をご紹介します。

◎夏祭り

今回、ふくふくで初めて行う夏祭りでは、子ども達が企画・準備段階から主体となって進めました。始めに、どのようなお店にするか意見を出し合い、イメージが出来上ると早速準備に取り掛かり、当日は、くじ引きのくじ作りや売り物の焼きそば調理などを行いました。ふくふくには商品のポップが付き、ちょうちんがぶら下がり、素敵な夏祭りの会場が出来上りました。

今回の夏祭りでは、ふくふくの子ども達がにこにこキッズルームの子ども達を招待し、一緒に楽しみました。射的・輪投げ・ヨーヨー釣りに熱中したり、焼きそば・ポップコーン・フランクフルトなどを美味しく食べたり、普段、会う機会が少ない事業所の子ども達やスタッフと会えて、とても嬉しそうでした。

夏祭りを堪能した頼もしいふくふくの子ども達でした。



焼きそばづくりは
お手の物！！



人気の食べ物ブースには行列が出来ています。



◎作業所カフェめぐり

夏休みには、午後の活動として作業所カフェに行ってきました。

作業所カフェってどういう所かな？何をしている所かな？など、将来を見据えた活動です。もちろん、仲間とおやつを食べるという楽しみもあります。

作業所カフェには、働かれている方が作った作品を見る事が出来るスペースがあり、「私も作れるかな」と真剣な眼差しで見つめる姿もありました。おやつをふくふく以外で食べたり、自分の好きな物を注文して食べたりと、いつもと違う雰囲気を子ども達は楽しみました。

ご協力頂いた作業所カフェの皆様、ありがとうございました。今回、訪問したカフェの様子はブログに詳しく載せているので、是非ご覧ください。



お会計も自分で行いました！



「そっちも美味しいかな」
わいわいと楽しそうですね。



興味深そうに作品を
見ていました。

えんがわファンド助成金にて荷物入れを設置しました

ふくふくではえんがわファンドの助成金を頂き、子ども達のロッカーを新設しました。新しいロッカーは大きな荷物を持つ中高生にも十分なサイズです。荷物の出し入れがスムーズになり、子ども達自身が荷物の片付けや準備を最初から最後まで行うことができるようになりました。

ロッカーを利用し、自分のものを自分で管理することは、日常生活における身辺自立など、将来に繋がる大事な力を養う機会となります。

心より感謝申し上げます。



◎お月見

すっかり秋の気配がしてきた頃、ふくふくではお月見をやりました。

最初に月やぶどう、月見団子などの壁面制作をしました。折り紙の輪っかを組み合わせてぶどうを作るなど、立体的な複雑な作業も見本をしっかりと見て、集中してつくっていました。また、すすきやねこじやらしなどを取りに、お散歩がてら自然の中にも出かけていきました。外遊びも出来て、お散歩もして、材料も調達できる有意義な時間でした。

お月見本番では、映像を見たり、話を聞いたりしてお月見について理解を深めました。そして、お餅つき体験をしました。お餅をつく姿は、積極的だったり恥ずかしそうだったり、お餅のつき方は力強かったり優しかったり、子ども達の姿は様々でしたが、一人ひとり杵をしっかりと持ち、臼を見つめてお餅をついていました。それだけではありません。お月見と言えば、うさぎという事で、うさぎの耳のカチューシャをつけてお餅つきをする子どももいました。お餅付きがとても楽しかったようで、帰りの車の中でも話が続きました。

さて、ぺったんぺったんとついていくとふくらと美味しいにお餅が出来上がりました。つきたてのお餅はその日のおやつです。子ども達はおいしそうに頬張っていました。お餅つき体験とつきたてのおもちは大好評でした！

既に学校で子ども達同士話をしたのか、登室するとすぐに杵と臼を見つけ、「あ！やりたい！！！」と指をさして、気持ちを伝えてくれたり、帰りの会では「次もお餅付き！」とスタッフにお願いをしたりする子どももいました。



しっかりとよく見て
お餅付きしています。



うさぎの耳をつけてのお餅付き！



うさぎの耳をつけてピース！

にこんち(行動援護・移動支援)

ガイドヘルプ(行動援護・移動支援)では、子どもとスタッフがマンツーマンでおでかけします。行き先は、子どもや保護者様のご希望で決めたり、スタッフが提案したり、あるいは子どもとスタッフが話をして決めることもあります。にこにこやふくふくで日々いっしょに過ごしているからこそ、型にはまっていない「手作り」のガイドヘルプが出来上がります。これも、にこにこの会の良さのひとつです♪



（左）動物を
間近で見る為
に、横浜動物園
ズーラシアへ

（右）長い行
列を待つのも
へっちゃらに
なりました！

ホビークラブで磨いた技をさらに！！広がった趣味が深まる！！

いつも笑顔のTくんは、以前はホビークラブのボルダリングチームに所属していました。登るのがとても上手で、体の使い方もセンスも抜群です！ホビークラブは集団行動ですので、時間に限りがあります。そこで、ガイドヘルプで行き、自分のペースでさらにスキルを磨いてきました！みんなで楽しむことも素敵ですが、好きになったものを極めることができるのが、ガイドヘルプもいいですね！趣味に没頭することができた1日です。



にこんち(短期入所・日中一時支援)

にこんちは、子ども達にとって第二の家であってほしいと思い、スタッフは日々支援にあたっています。自宅でもない、田舎のおばあちゃんの家でもない、けれど、なんだか居心地がよくて落ちつく「家」。玄関から「ただいま！」と大きな声で帰ってくる子ども達のために、おいしい夕食をつくる待っているね。



自分のペースでお手伝い♪

テレビを観たり、ゲームをしたり、本を読んだり、お話をしたり、散歩へ出かけたり、買い物したり、にこんちでの余暇の過ごし方は様々ですが、「ボクも手伝う！」とお手伝いをしてくれる頼もしい子ども達もたくさんいます。



野菜を切ったりお米を炊いたり、掃除機や拭き掃除を手伝ってくれたり、大助かり！お母さんにお伝えすると、「家ではまったくやりません…!!」なんて言うことも。

にこんちで過ごすことが、子ども達にとって「楽しみ」であってほしいけれど、一方で何気ない生活の一部であってほしいとも思います。スタッフは今日も「いってらっしゃい！」と、子ども達を元気に見送ります。



にこんちだから苦手なものも食べられる！

バスレク



にこにこの会では夏の恒例行事となった夏のキャンプ！子ども達もスタッフもとても楽しみにしていましたが、今年は台風の影響で、子ども達の安全を第一に考え中止とさせて頂きました。

しかし、ただ中止で終わらせないのがにこにこの会です！！

2日目の天候回復後、安全確保のできる場所で日帰りでのバスレクを開催しました！行き先は皆が大好きな東京サマーランドです。急な変更でしたが、たくさんの子ども達が参加してくれました！



行きのバスの中では、順番に今日の意気込みを発表しました。既にゴーグルをかけてやる気を伝えてくれる子どももいて車内は大盛り上がり！bingo大会ではなぜかなかなかbingoが出ません。「当たらなーい！」と隣に座る子どもやスタッフとお話しながら楽しみました。子ども達は諦めずに、ときに手を合わせて次の数字を祈りながら、最後まで張り切って参加していました。すごい集中力でした！

そして、あっという間に東京サマーランドに到着。

浮き輪に頬ずりをする子どももいるほど、プールへの気持ちが高まっていました。おいしいお昼ご飯を食べ、集合時間を確認し、大好きなお友だちとスタッフとともに、いざプールへ出陣です！心なしか、いつもよりもたくさんお話している子ども達でした。



東京サマーランドでは、ウォータースライダーに挑戦したり流れるプールでのんびり過ごしたりするなど、みんな思い思いに過ごしました。



「スライダー出来たよ！」「プールが広すぎて、皆を見つけられなかった。」「ソフトクリームがおいしかった！」――――集合場所に集まった子ども達は、次々に楽しかった思い出を話してくれました。表情はとても明るく、楽しい時間を過ごしたことが伝わってきました。スタッフは、「Aくんは泳ぐのが早かったよ！」「Nくんは上手に列に並んでいたよ！」「Sくん、プールが混雑していたけど穏やかに楽しく過ごせたよ」などと、子ども達の成長を感じて嬉しそうに話をしていました。そして、笑顔で調布に帰ります。

突然の変更にもかかわらず、ご理解ご協力頂きました保護者の皆様、ボランティアの皆様、ありがとうございました。

社会福祉法人東京都共同募金の助成金にて 実施しました！

にこにこの会の夏のキャンプは、毎年助成金を頂いて実施しております。子ども達の夏の思い出が増えました。心より感謝申し上げます。



スタッフが語る..!!! mini mini 座談会

暑さ寒さも彼岸までとはいっても言い続けられるのでしょうか。まだ暑さの残る9月のとある日のこと、「お疲れ様です。」といつものように出社してくるスタッフたち。しかし、部屋に入った瞬間から突然語りだす。「この前こんなところが素敵だったよね」「かわいかったよね」とまるで我が子のように子ども自慢が始まります。目に入れても痛くない大好きな子ども達に囲まれながらシゴトをしているスタッフたちの会話を紹介します。



はるかちゃん（2016年～）「お疲れ様です～～」
るりちゃん（2018年～）「あ、お疲れ様です～！」
る「今日も子どもお休みなしですね～～」
にしむ（2014年～）「ですね、お休みゼロです！」
に「はるかちゃん、なんで笑っているの？」
は「だって子ども達と何して遊ぼうか考えると思わず笑っちゃいませんか？」

る「たしかにそうですねえ～～。はるかちゃんほどではありませんが(笑)」
に「たしかに(笑)わかるわかる！」

る「一緒に全力でお外遊びもにこ内でゆったりも大好きですが、そんな一日を振り返ってお話ししたり遊び疲れて寝てる子を眺められる帰りの車の中が一番幸せを感じます。」

に「幸せかあ～。自分は、夏休みのときに、子どもに“今日はにしむを絶対倒す”って言われて水遊びに行ったこととか、水遊びに行ったら自分が一番濡れている時とか、子どもがいらないおやつが出ると、「にしむ、あ～ん」って言って食べさせてくれる時とか、幸せ感じる(笑)」

は「おかし“あ～ん”はすごい！(笑)」

に「はるかちゃん、にこんちでご飯食べていくじゃん(笑)」



は「いや、にこんちって、気分は我が家じゃないですか！
キッチンからいい匂いがしてくると、"ごはんごはん"と偵察
にくる子もいたり、テーブルに並んだ大皿を皆でつつくよう
にして話をしながら食べる食事は、あたたかくておいしい
んですよね～。お手伝いしてくれるのも頼もしい。」

る「そういえば、テレ朝のキャラクターランドに行った時、
クレヨンしんちゃんの"かすかべ防衛隊"という5人組の
オブジェの中に子どもが入っていって、カメラに向けてピ
ースサインをしてくれました。6人目の新メンバー加入が
もう可愛くでしょうがなくてきゅんつきゅんでした！！」

なつきちゃん（2017年～）「お疲れ様で～す。
今日はお休みなですか？あ、いいですね、休み
なしですね。今日も子ども達とのんびり激しく過ご
したいですね。もう秋だから、焼き芋とか鍋パーティ
ーとか子ども達としたいなあ。できないかなあ。」

（続く）



ご協力ありがとうございました。（平成30年5月1日～平成30年9月31日）

【正会員入会の方（新規・継続）】

稻見有美さま、小川清親さま、奥山彩織さま、加藤由加里さま、国沢真弓さま、
木内洋さま、鮫島由弥さま、鈴木恵美子さま、鈴木名美さま、野原知香さま、
平澤由希子さま、平野友子さま、細木力さま、前田豊さま、槇田智史さま、
水戸愛さま、南厚美さま、渡邊里美さま

【賛助会員入会の方（新規・継続）】

木内洋さま、鮫島由弥さま、照井修司さま、中村円さま、平野友子さま

【ご寄付】

相田隆裕さま〈お菓子〉、相田真理子さま〈お菓子〉、赤羽根祐次郎さま〈ふきん〉、
有井友紀さま〈食品〉、飯出由美子さま〈おもちゃ〉、稻見有美さま〈お菓子〉、
遠藤裕子さま〈お菓子〉、大畠拓人さま〈お菓子〉、小川清親さま〈お菓子〉、
沖原悠子さま〈お菓子〉、梶原賢太さま〈お菓子〉、加藤由加里さま〈お菓子〉、
樺ゆかりさま〈食品・お菓子〉、木村悠さま〈お菓子、食品〉、
小谷真理子さま〈食品・衛生用品〉、古瀧晴菜さま〈お菓子〉、
齊藤幸江さま〈お菓子〉、里村美和子さま〈おもちゃ〉、
鮫島美咲さま〈クッショーン、お菓子〉、鈴木恵美子さま〈お菓子〉、
田島正司さま〈お菓子〉、谷川美幸さま〈お菓子〉、外島美保子さま〈お菓子〉、
富田学さま、〈お菓子〉、西村綾介さま〈食品、お菓子〉、野原知香さま〈お菓子〉、
廣瀬美穂さま〈お菓子〉、槇田智史さま〈お菓子〉、間藤こずえさま〈お菓子〉、
南厚美さま〈食品〉、宮井裕子さま〈お菓子〉、吉武克真さま〈お菓子〉、
匿名さま〈15,000円入金〉

【活動にご協力頂いたボランティアの皆さん】

有井友紀さま、尾上小百合さま、沖原悠子さま、谷川美幸さま、中村綺さま、
牧野ブッダシャンティさま、八木千佳子さま、吉武克真さま

ホーム 活動情報 賛助会員 奥山・新井シニア候補 両角吉昌選手 アクセス 友説古会

NPO法人 にこにこの会

ほくでなきや
きみでなきや
こでなきや

みんなの主体性や自信を持って
主役になれる

仲間の良さを
認め合える

会えない人がいる

活動情報

ふくふく
今日はおやつはちょっと特別！作業
所がフル盛り

9月の奉行行事としてお見見を企画中です
が、お内見ってなかなか面倒が無いと実感

ふくふく、季節行事
ふくふく夏祭り

おつとい開拓地の農作地になってびっくり
しています。ふくふくの大地です。ふく
ふくで市販の野菜のアヒージョやレタス。

「調布にこにこの会」で
検索！

見学や体験をご希望の方

現在にこにこの会には小学校2年生から高校3年生まで、総勢63名の児童が通っております。

※児童在籍学校

第一小学校、八雲台小学校、神代中学校、調布中学校、調布特別支援学校、府中けやきの森学園、大沢台小学校
(2018年10月現在)



利用登録受付は随時行っています。

下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

NPO 法人にこにこの会 法人本部

TEL/FAX 042-499-5660

ボランティアをご希望の方

にこにこの会では、常にボランティアさんの受け入れを大歓迎でお待ちしております♪子どもとの関わりや活動内容に興味のある方、ぜひ、元気いっぱい笑顔がまぶしい子ども達に会いに遊びに来てください！未経験者、学生さん歓迎です(^^)

平日は月～金曜日までの放課後、毎月不定期で土曜日にも1日活動を行っております。時間帯など詳しいことは、下記連絡先までお問い合わせください。回数や曜日は応相談、不定期でもOKです！お待ちしております♪

NPO 法人にこにこの会 法人本部

TEL/FAX 042-499-5660

※求人募集も適宜行っております。

お仕事として一緒に働きたい方も、お気軽にお問い合わせください。（管理者、正規職員、非常勤職員など求人内容は都度変わります。必ずお電話にて詳細の確認をお願いします。）

賛助会員大募集！

NPO 法人にこにこの会では、障がいのある児童の放課後を豊かにし、発達を促すと共に、地域の方に開かれた活動をすることを目的としています。

この趣旨にご賛同いただき、運営を支えていただける会員を募集しております。

どうぞよろしくお願い致します。

☆賛助会員 一口 3,000円（一年間）

※複数口、お申込みいただくことも可能です。

みずほ銀行 調布支店 普通口座 1367700



発行元・お問い合わせ先

NPO 法人にこにこの会

法人本部 TEL/FAX 042-499-5660

調布市下石原1-2-4 ヤシマビル2F

(見学、ボランティア、求人希望等はこちらへ)



各事業所連絡先

にこにこキッズルーム：調布市下石原1-2-4 ヤシマビル2F (042-499-5660)

ふくふく：調布市国領町5-74-1 アブソリュート調布103 (042-444-7807)

サポートステーションにこんち：調布市下石原2-42-8 (042-426-4375)